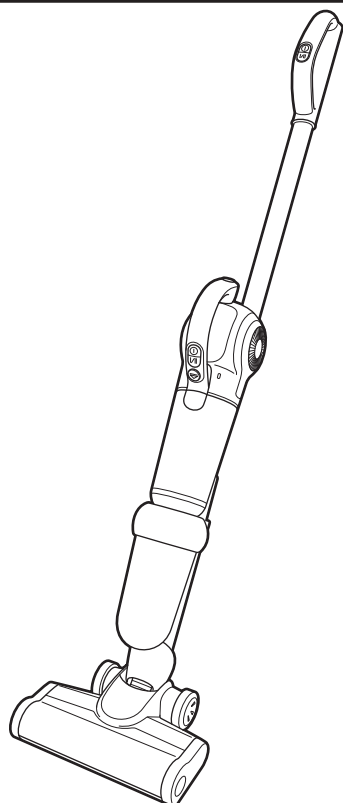


ツインサイクロンスティッククリーナー VST-501D 家庭用

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあと、もいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意	P1 ~ P2
各部の名称とはたらき	P3
使用前の準備	P4 ~ P5
正しい使いかた	P5 ~ P9
お手入れと保存	P9 ~ P15
修理サービスを依頼する前に	P16
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕 様

品 名	ツインサイクロンスティッククリーナー
型 名	VST-501D
ACアダプター	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC21.6V
使用電池	リチウムイオン電池
充電時間	約 5 時間 (電池が空状態から充電を開始／室温20℃)
使用時間	強 約 11 分 弱 約 25 分 (使用初期、満充電状態から使用／室温20℃)
集塵容量	約 0.25L：ダストケース／約 0.3L：床用ダストケース
外形寸法	約 幅 25.5 × 奥行き 20 × 高さ 110 cm (スティッククリーナー)
質 量	約 2.45 kg (スティッククリーナー) 約 0.96 kg (ハンディクリーナー)
電源コード長さ	約 1.85 m
付 属 品	充電台 × 1、専用 AC アダプター × 1、ソファ用ノズル × 1、すき間ノズル × 1

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「AC アダプターをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	専用 AC アダプター以外は使用しない。 故障・火災の原因になります。	 指示	異常時（こげ臭い、発煙など）は専用 AC アダプターを抜き、充電を停止する。 感電・火災の原因になります。
	専用 AC アダプターの電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 感電や発熱・火災の原因になります。		専用 AC アダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	専用 AC アダプターの電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		専用 AC アダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着しているときはふきとる。 ホコリが付着したまま専用 AC アダプターを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。	 プラグを抜く	充電後は専用 AC アダプターをコンセントから抜く。 火災や故障の原因になります。
	バッテリーを火中に投入したり、加熱しない。 破裂・発火の原因になります。		お手入れのときは、安全のため専用 AC アダプターをコンセントから抜く。電源を「OFF」にする。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 感電・火災・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）にご相談ください。
	引火性のあるもの（灯油・ガソリン・オイルなど）は吸い込まない。 火災・故障の原因になります。またゴム部品、プラスチック部品などを溶かしたり、変形させる原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、専用 AC アダプターを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	水まわり、湿気のある場所で使用しない。水や洗剤など吸い込まない。 感電・ショートの原因になります。	 水ぬれ禁止	本体および専用 AC アダプターを水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。水洗いしない。 感電・ショートの原因になります。
	不安定なところでは使用はしない。 けが・やけど・故障の原因になります。		

⚠ 注意

 禁止	高温になるところ、直射日光があたる場所、火や熱源の近くでは使用しない。 変形、故障の原因になります。	 禁止	業務用に使用しない。 家庭用として設計されているため、業務用としては使用しないでください。
	変形や破損のあるときは、使用しない。 感電や事故の原因になります。		ゴミを大量に入れたまま使用しない。 能力が落ちるだけでなく、内部温度が上昇して、火災や感電、やけどの原因になります。
	油、ガラスの破片等の鋭利なもの、液体、たばこの灰、マッチ棒、多量の砂や粉（しゅくい、コンクリート、小麦粉など）を吸い込まない。 吸引力の低下や故障の原因になります。	 指示	ACアダプターを抜くときは電源コードを持たずに必ずACアダプター本体をもって引き抜く。 感電やショートの原因になることがあります。
	排気口をふさいだ状態で使用しない。 能力が落ちるだけでなく、内部温度が上昇して、火災や感電、やけどの原因になります。		フロアヘッドなどの取り付けには、指などはさまないように十分注意する。 けがや事故の原因になることがあります。
	屋外では使用しない。 室内専用です。室内でも土足の環境、砂や粉が多い環境では使用しない。故障の原因になります。		充電中、電源ランプが赤色の点滅または赤色・緑色交互で点滅するときは、ACアダプターを取りはずし、充電および使用を中止する。
	電源コードを束ねたまま充電しない。 火災の原因になります。		人やペットの近くを掃除するときは注意する。 毛髪や服、ペットの毛が吸い込まれ、けがや事故の原因になります。
	濡れているダストケースやフィルターを使用しない。 吸引力が落ちるだけでなく、感電、故障の原因になります。		
	お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。		

バッテリーについて

バッテリーは消耗品です（消耗品のため保証対象外になります）。

正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、バッテリー寿命と考えられますので、ドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）までお問い合わせください。

バッテリー寿命は周囲温度、使用時間など、使用条件により異なります。

バッテリーの正しい使いかた

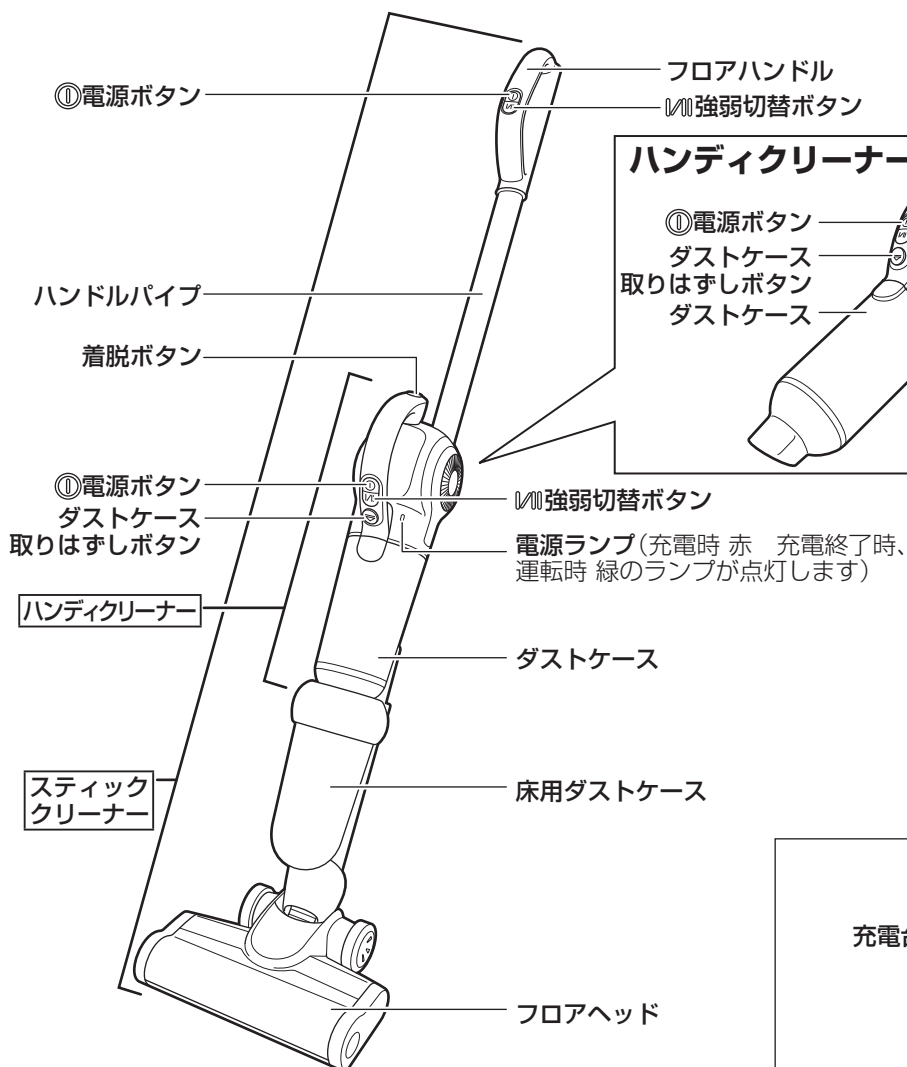
本機は本体に取り付けられたバッテリーで動作します。使いかたを誤ると、バッテリーの寿命が大幅に短くなったり、バッテリーが破損することがあります。

以下をよくお読みになり、バッテリーを正しくお使いください。

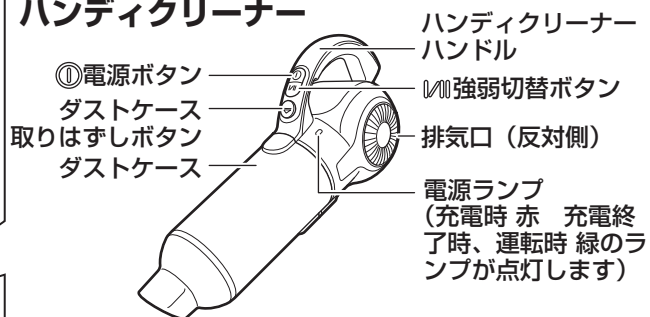
 注意	充電せずに放置しないでください。バッテリー切れのまま長時間放置するとバッテリーの寿命が大幅に短くなるおそれがあります。 ・電源が切れていてもバッテリーは少しずつ消費されます。 ・バッテリーが切れたときは早めに充電してください。 充電は中断しないでください。 ・電源ランプが緑色に点灯するまで中断せずに充電してください。 充電は室温が5℃以上、35℃以下のところで行なってください。 ・室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができないことがあります。 ・運転時間が短くなったり、充電時間が長くなる場合があります。
--	--

各部の名称とはたらき

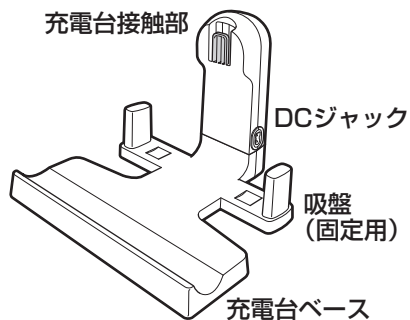
スティッククリーナー



ハンディクリーナー

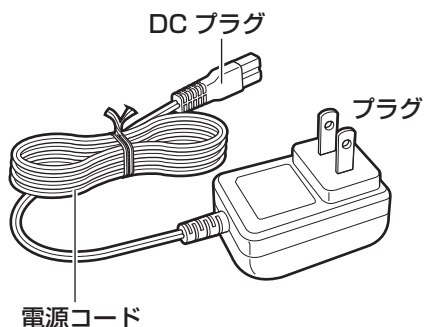


充電台

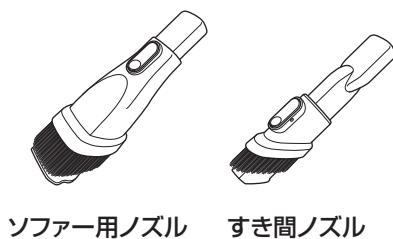


付属品

専用 AC アダプター



ノズル・ヘッド



使用前の準備

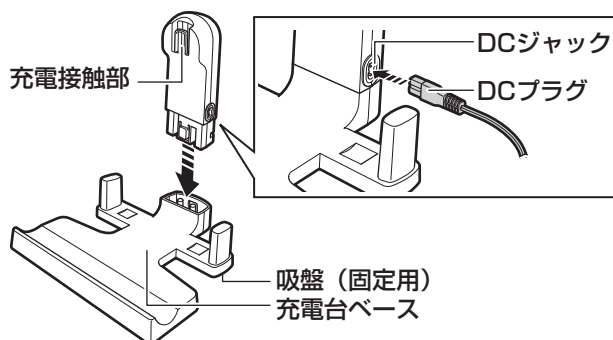
充電台の準備

1. 充電台を組み立てる

充電台ベースに充電接触部を挿し込んで充電台を組み立ててください。「カチッ」と音がすることを確認してください。

2. 充電台を設置し、AC アダプターを取り付ける

充電台を水平な安定した場所に設置し、付属の AC アダプターの DC プラグを充電台の右側にある DC ジャックに取り付けてください。



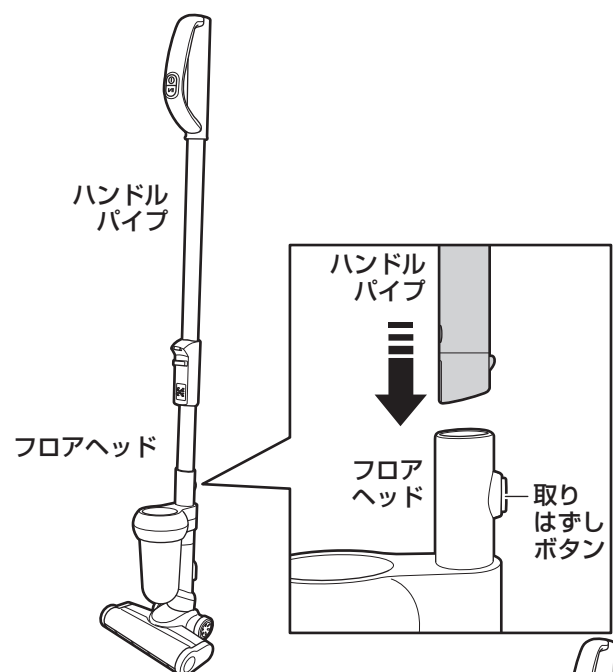
注意 充電台ベースを移動の際はスティッククリーナーをはずし、充電台ベースを持ち上げて移動させる。
充電台ベースを引きずると、床に傷を付けたり破損の原因になります。

3. 専用 AC アダプターをコンセントに接続する

スティッククリーナーにする

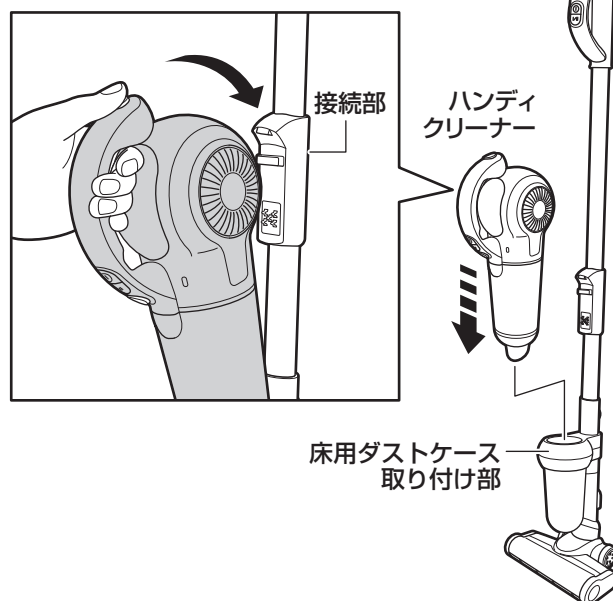
1. フロアヘッドにハンドルパイプを取り付ける

「カチッ」と音がするのを確認してください。
※ ハンドルパイプをはずす場合は、取りはずしボタンを押しながらハンドルパイプを上へ抜いてください。



2. ハンドルパイプを取り付けたフロアヘッドにハンディクリーナーを取り付けてスティッククリーナーにする

フロアヘッドの床用ダストケース取り付け部分にハンディクリーナーの先端部を入れた上でフロアヘッド側に倒し、接続部をしっかりと「カチッ」と音がするまで取り付けてください。その際は接続部またはハンドルパイプを押さえてください。



注意 スティッククリーナーにするため、ハンドルパイプ・フロアヘッド・ハンディクリーナーを取り付けて、組み立てるときに、指などをはさまないように注意する。

使用前の準備（つづき）

充電の開始

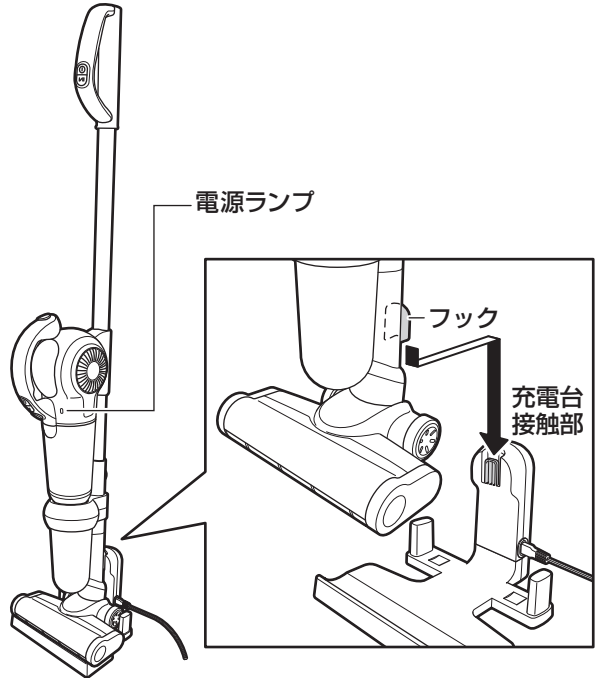
1. スティッククリーナーを正しく充電台にのせて充電を開始する

右図のように充電台接触部と本体後ろの部分（フック）を挿し込んでのせてください。電源が「OFF」の状態（電源ランプ消灯）で充電台にのせてください。

※購入後初めて使用するとき、必ずフル充電してから使用を開始してください。

電源ランプは、充電中には赤色に点灯します。フル充電される時間は使用状況や充電環境によって変化しますが、約5時間です。フル充電されると電源ランプは緑色に点灯します。

電源ランプが点灯しないときは、充電台との接続、ACアダプターの接続を再度確認してください。



⚠ 注意

充電中に電源ランプが赤色の点滅または赤色・緑色交互に点滅するときは、ACアダプターを取りはずして充電および使用を中止し、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室へ修理をご依頼ください。

⚠ 警告

充電が終わったら、専用ACアダプターをコンセントに接続したままにしない。絶縁劣化による感電・漏電・火災、バッテリーの寿命が短くなる原因になります。

2. 充電が終わったら、専用ACアダプターをコンセントから取りはずし、充電台の右側にあるDCジャックからDCプラグを取りはずす

正しい使いかた

スティッククリーナー

床など広い範囲を掃除する

1. ①電源ボタンを押して電源を「ON」にする

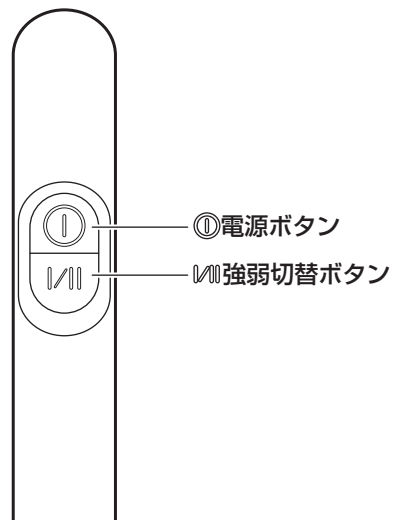
フロアハンドルを持ち、①電源ボタンを押すと、電源ランプが緑色に点灯し、運転を開始します（「ON」）。

- ・①電源ボタンを押すたびに「ON」・「OFF」が切り替わります。
- ・電源が「OFF」になると電源ランプは消灯します。

2. 吸引力の強弱を調節する

Ⅱ強弱切替ボタンを押すと、吸引力を調節できます。

- ・Ⅱ強弱切替ボタンを押すたびに「強」・「弱」が切り替わります。



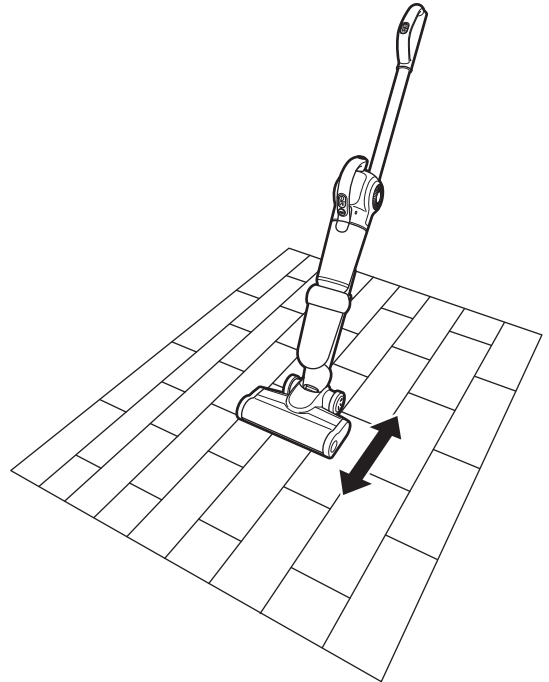
3. 掃除する

本機は自走式のため、自然に前に進みます。
本機の動きに合わせて掃除をすすめ、ハンドルをつかんで動きをコントロールしてください。
ご使用前にフロアヘッドを床にたおしてからご使用ください。

フロアハンドル部裏に静電気防止用のポッチがあります。ハンドル部をにぎる際は一緒ににぎりください。

たたみ、床のお掃除

畳目、床目にそって何度か前後させてフロアヘッドを滑らせてください。



- ・フローリングのときは、床を傷つけないように、床目に沿って軽く動かしてください。フロアヘッドを床に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除をしないでください。
- ・じゅうたんのときは、一定方向に軽く往復させてください。
- ・たたみのときは、畳目に沿って軽く動かしてください。

⚠ 注意

- ・フロアヘッド回転部に手などを入れない。
けがの原因になります。
- ・人やペットの近くを掃除するときは注意する。
毛髪や服、ペットの毛が吸い込まれ、けがや事故の原因になります。
- ・ゴミがたまった状態で使用を続けない。
極端に吸引効率が悪くなるだけでなく、故障の原因になります。
- ・砂や粉を吸ってしまった場合はフィルターにたまったゴミをブラシなどできれいに取り除いてください。
- ・液体や水分を多く含んだものは吸い込まない。
そのまま使用すると、水分が入りモーターの破損、ゴミやフィルターの腐敗、異臭の原因になります。吸い込んだ場合はお手入れをしてください。

4. ①電源ボタンを押して電源を「OFF」にする

①電源ボタンを押すと、電源ランプが消灯し、運転を停止します（「OFF」）。

5. 充電をする

使用後は充電台に戻し、必ず充電するようにしてください（4～5ページ）。

⚠ 注意

回転ブラシが回転しないときは安全装置が働いていることがあります。

大きなゴミや、じゅうたんの毛（新しいじゅうたんなど、遊び毛が多い場合）または小さなお子様が手をいれてしまった場合など、安全装置が働き、自動的に回転ブラシを停止させます。（スティッククリーナーは動作）

このような場合は、一度①電源ボタンを押して、電源を切り、ゴミなどを取り除き、1分以上待ってから再度電源を入れてください（「お手入れと保存」➡9～15ページ）。

※ 充電電池の残量がなくなると、緑色の電源ランプが赤色に点滅し、運転を停止します。電源ランプが赤色に点滅し始めましたら早めに充電をするようにしてください（4～5ページ）。

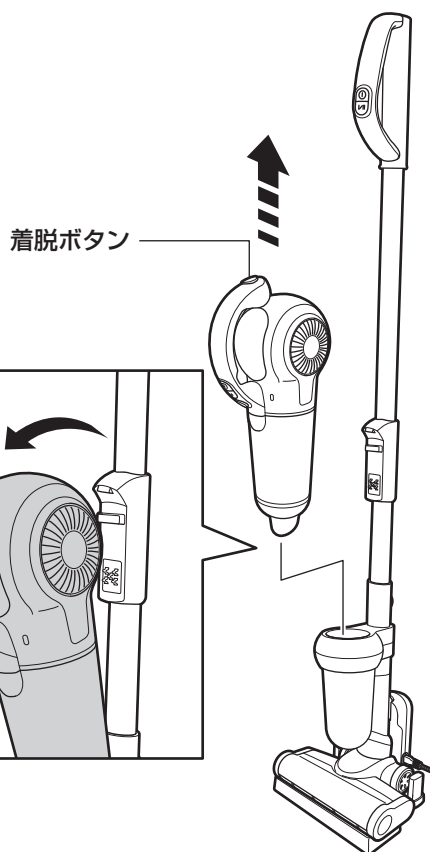
正しい使いかた（つづき）

ハンディクリーナー

卓上やせまいところなどを掃除する

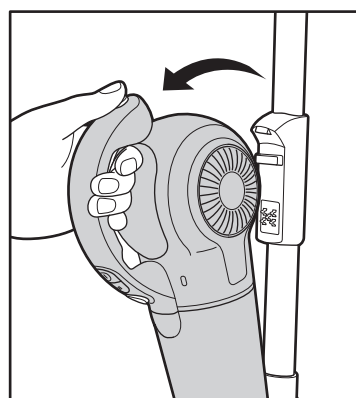
1. 着脱ボタンを押してハンディクリーナーをスティッククリーナーから取りはずす

ハンドル部を持ちながら着脱ボタンを1回押すと接続部からはずれますので上方向に持ち上げてください。



2. ハンディクリーナー先端部に、掃除する場所に合ったアタッチメントを取り付ける

ハンディクリーナーそのままでも使用できますが、用途に応じてアタッチメント（すき間ノズルやソファ用ノズル）を取り付けて使用してください。



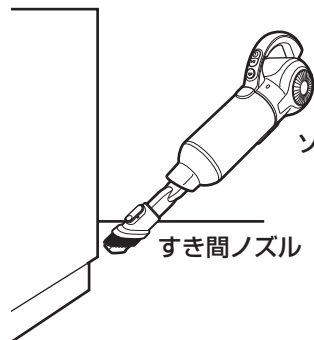
ブラシ付 すき間ノズル・ソファ用ノズル すき間ノズル

狭いすき間や部屋の隅やアルミサッシの溝のお掃除にお使いください。

ソファ用ノズル

ソファの掃除などに使用してください。

《使用例》



《使用例》



ブラシの使用

すき間ノズル・ソファ用ノズルは右図のように解除ボタンを押すことによってブラシを出し入れすることができます。掃除する場所に合わせて使用してください。



- すき間ノズル・ソファ用ノズル使用時、物を吸って密閉状態になりやすいため十分注意する。
密閉状態が続くと、本体に悪影響があり、故障の原因になります。
- ブラシ部分を強く押し付けない。
ブラシを押し付けると、相手側に傷を付けてしまう原因になります。

解除ボタン



《すき間ノズル使用状態》



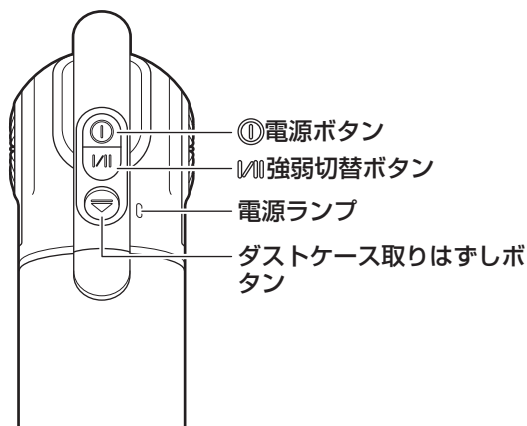
《ブラシ使用状態》

ブラシを使用するときは、解除ボタンを押してブラシ部分を出します。

3. ①電源ボタンを押して電源を「ON」にする

ハンドルを持ち、①電源ボタンを押すと、電源ランプが緑色に点灯し、運転を開始します（「ON」）。

- ①電源ボタンを押すたびに「ON」→「OFF」が切り替わります。
- 電源が「OFF」になると電源ランプは消灯します。



4. 吸引力の強弱を調節する

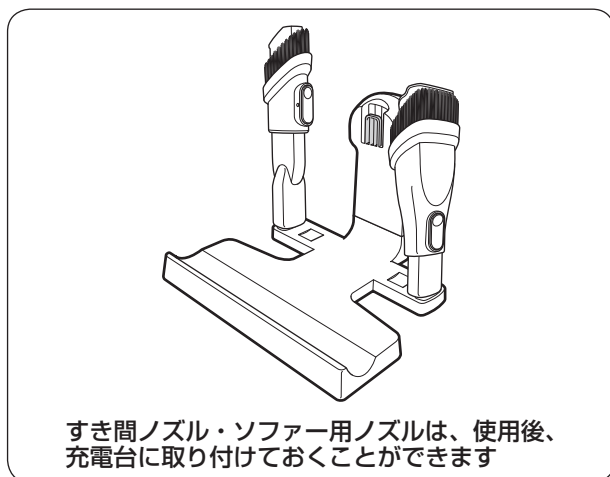
II 強弱切替ボタンを押すと、吸引力を調節できます。

- II 強弱切替ボタンを押すたびに「強」・「弱」が切り替わります。

5. 掃除する

ものを吸って密封状態が続かないようにしてください（特にすき間ノズル・ソファ用ノズル使用時）。

ハンディクリーナーハンドル部裏に静電気防止用のポッチがあります。ハンドル部をにぎる際は一緒ににぎりください。



⚠ 注意

- 人やペットの近くを掃除するときは注意する。
毛髪や服、ペットの毛が吸い込まれ、けがや事故の原因になります。
- ゴミがたまった状態で使用を続けない。
極端に吸引効率が悪くなるだけでなく、故障の原因になります。
- 砂や粉を吸ってしまった場合はフィルターにたまったゴミをブラシなどできれいに取り除いてください。
- 液体や水分を多く含んだものは吸い込まない。
そのまま使用すると、水分が入りモーターの破損、ゴミやフィルターの腐敗、異臭の原因になります。吸い込んだ場合はお手入れをしてください。

※ 充電電池の残量がなくなると、緑色の電源ランプが赤色に点滅し、運転を停止します。電源ランプが赤色に点滅し始めましたら早めに充電をするようにしてください（4～5 ページ）。

6. ①電源ボタンを押して電源を「OFF」にする

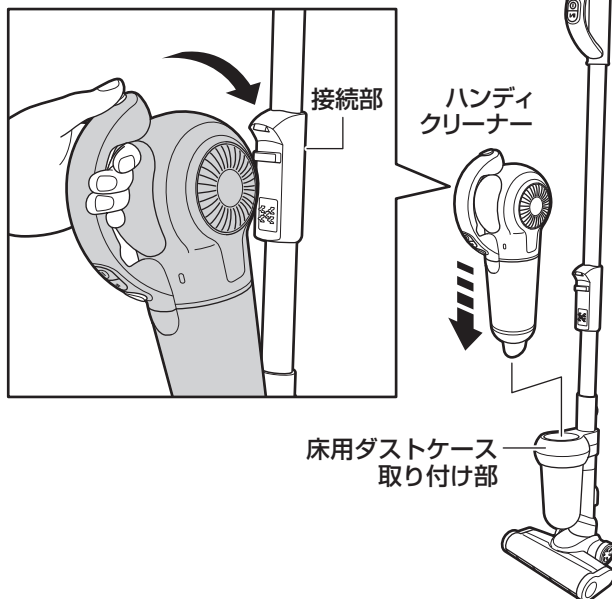
①電源ボタンを押すと、電源ランプが消灯し、運転を停止します（「OFF」）。

正しい使いかた（つづき）

7. 使用後はスティッククリーナー状態に戻す

フロアヘッドの床用ダストケースを取り付け部分にハンディクリーナーの先端部を入れた上でフロアヘッド側に倒し、接続部をしっかりと「カチッ」と音がするまで取り付けてください。

その際は接続部またはハンドルパイプを押さえてください。



注意 スティッククリーナーにするため、ハンドルパイプ・フロアヘッド・ハンディクリーナーを取り付けて、組み立てるときに、指などをはさまないように注意する。

8. 充電をする

使用後は充電台に戻し、必ず充電するようにしてください(4～5 ページ)。

- ・ハンディクリーナー状態では充電できません。スティッククリーナー本体に取り付けた上で充電をしてください。

お手入れと保存



警告 お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜く。
感電・火災・けがの原因になります。



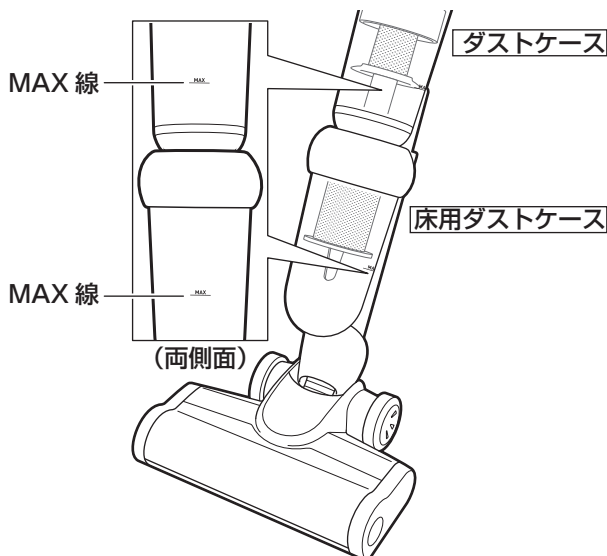
- ・住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使用しない。
- ・スティッククリーナー・充電台は水をかけて洗わない。
感電・故障の原因になります。
- ・各種取り付け・取りはずしで、指などをはさまないように注意する。

お手入れのしかた

ゴミ捨て確認

大量にゴミを吸い取ったときは各ダストケース内のゴミの量を確認してください。

- ・MAX 線を越えた時は、すみやかに運転を停止して、ゴミを捨てるようにしてください。続けると故障の原因になります。
- ・MAX 線を越えなくても、多く吸い取られたゴミの種類によって、集塵能力に差が出てきますので、こまめにゴミを捨ててください（「お手入れと保存」➡9～15 ページ）。



ハンディクリーナー・スティッククリーナー・充電台・ハンドルパイプ

ぬるま湯か、食器用中性洗剤（柑橘系を除く）を入れた水に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。

ダストケースのお手入れ ダストケースのゴミを捨てる

ダストケースにゴミがたまったら、ゴミを捨ててください。

- ①「ダストケース取りはずしボタン」を押しながら、斜め下方向に引いてハンディクリーナー本体からダストケースを取りはずします。
- ②取りはずし用金具を引き上げてダストケースからフィルターユニットを取りはずします。

- ③ダストケース内のゴミを捨ててください。
ダストケース内をブラシなどできれいにしてください。



注意 ダストケース・フィルターユニット内はすべて水洗いすることができません。洗うと故障の原因になります。

フィルターユニットをきれいにする

フィルターユニットが汚れているときは、フィルターユニット内もきれいにしてください。

- ④ブリーツフィルターのつまみを持って、ブリーツフィルターをはずします。
- ⑤スポンジフィルターも取りはずします。
- ⑥フィルターケース内のゴミを捨ててください。
フィルターケース内をブラシなどできれいにしてください。
- ⑦ブリーツフィルターにたまったゴミ、付着しているゴミを捨ててください。
ブリーツフィルターをブラシなどできれいにしてください。

スティッククリーナー本体

ダストケースを取りはずす

ダストケース
(すべて水洗い×)

ダストケース取り
はずしボタン

フィルターユニット
を取りはずす

②

ダストケース
(水洗い×)

取りはずし用金具

ダストケース

フィルターユニット

③

ゴミを捨てる



④

つまみ

ブリーツ
フィルター
(水洗い×)

スポンジ
フィルター
(水洗い×)

フィルター
ケース
(水洗い×)

⑤

⑥

お手入れと保存（つづき）

⚠ 注意

- 各種取り付け・取りはずし、お手入れをするときに①電源ボタンを押さないように注意する。
- ゴミを捨てるときや、ダストケース内部をきれいにするときに、フィルターユニット内にゴミが入らないように注意する。

ダストケース、フィルターユニット内はすべて水洗いすることができません（ダストケース、フィルターケース、プリーツフィルター、スポンジフィルター）。

洗うと故障、破損、異臭の原因になります。

プリーツフィルター・スポンジフィルターの取り付け

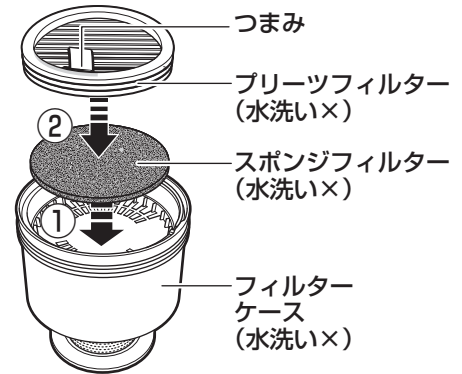
- スポンジフィルターを先に取り付けます①。
- プリーツフィルターをつまみが表になるように、取り付けてください②。

フィルターユニットの取り付け

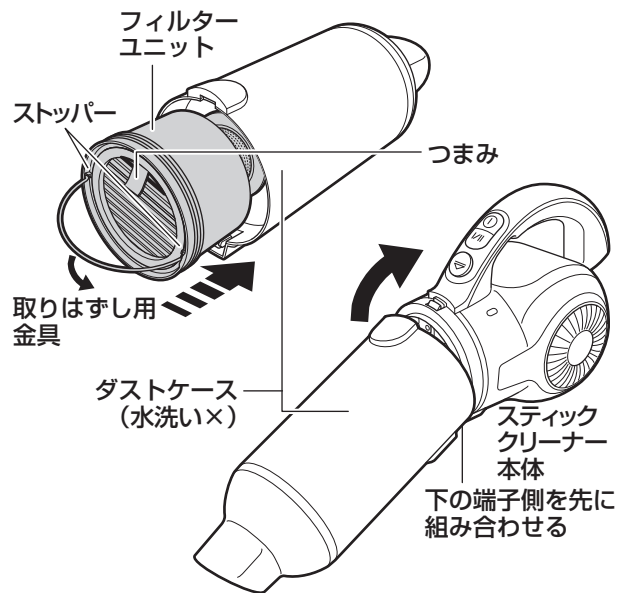
- ダストケースに収めたら、取りはずし用金具を矢印方向に倒してください。

ダストケースの取り付け

- ダストケースは端子側を先に組み合わせて取り付けてください。「カチッ」と音がすることを確認してください。



組み立てかた



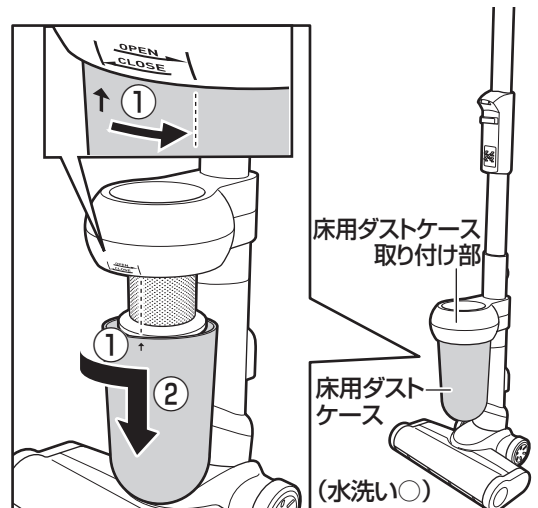
床用ダストケースのお手入れ

床用ダストケースにゴミがたまったら、ゴミを捨ててください。

1. 床用ダストケースを右側に回転させて取りはずします。

床用ダストケースにある↑を、床用ダストケース取り付け部にある「OPEN」の位置まで回すと①、下方向に取りはずすことができます②。

2. 床用ダストケース内のゴミを捨ててください。床用ダストケース内をブラシなどできれいにしてください。



床用ダストケースフィルターユニットをきれいにする

床用ダストケースフィルターユニットが汚れているときは、フィルターユニット内もきれいにしてください。

3. 床用ダストケースフィルターユニットを右側に回転させてはずします③。
4. 床用ダストケースフィルターユニット内のゴミを捨てます。
床用フィルターケース内をブラシなどできれいにしてください。

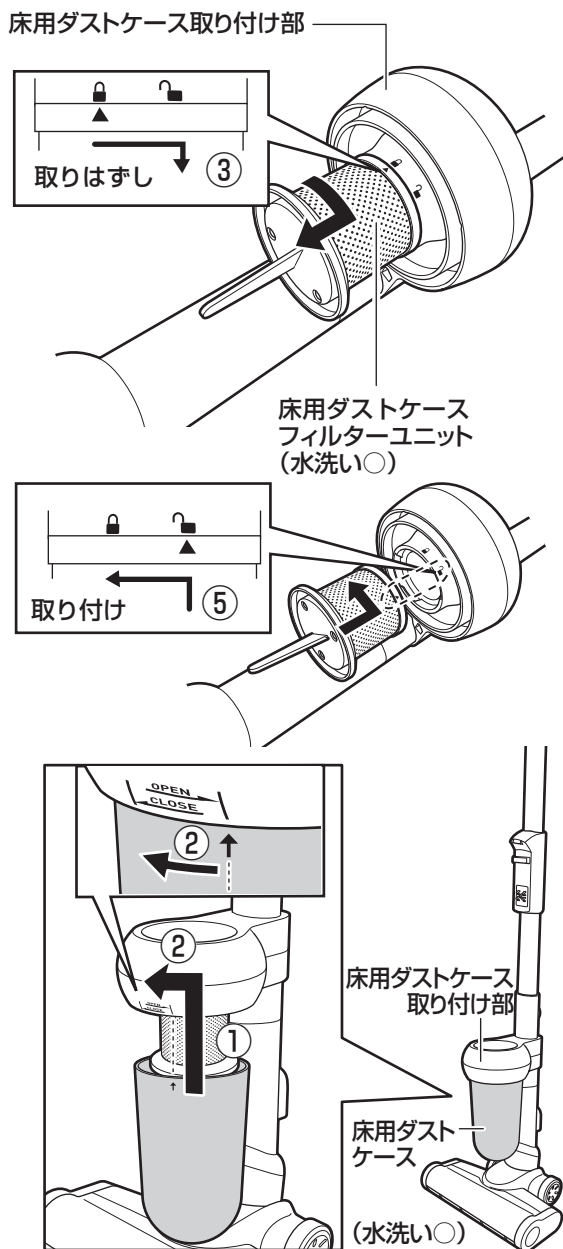
- 床用ダストケース、床用ダストケースユニット以外は水洗いできません。
洗うと破損、異臭の原因になります。
- 床用ダストケース、床用ダストケースユニットを取り付ける際は、十分に乾燥させてから取り付けてください。
そのまま使用すると、水分が入りモーターの破損、ゴミやフィルターの腐敗、異臭の原因になります。

床用ダストケースフィルターユニットの取り付け

5. 床用ダストケース取り付け部の下の内側にある  と床用ダストケースフィルターユニットの  を合わせて取り付け、 を  まで回転させて、固定させます。

床用ダストケースの取り付け

6. 床用ダストケース取り付け部の「OPEN」と床用ダストケースの  を合わせて取り付けます。
床用ダストケースにある  を「OPEN」の位置に合わせて取り付け①、「CLOSE」の位置まで回して固定させます②。



お手入れと保存（つづき）

フロアヘッドのお手入れ



警告

- フロアヘッドのお手入れをするときは、ハンディクリーナーを取りはずしてから行なう。
けが・感電の原因になります。本体が取り付けられていると回転ブラシが回転する可能性があります
- ブラシ回転部に手を入れない。
けがの原因になります。

フロアヘッド（内部や回転ブラシ）が汚れているときは、回転ブラシをはずしてフロアヘッド内もきれいにすることができます。

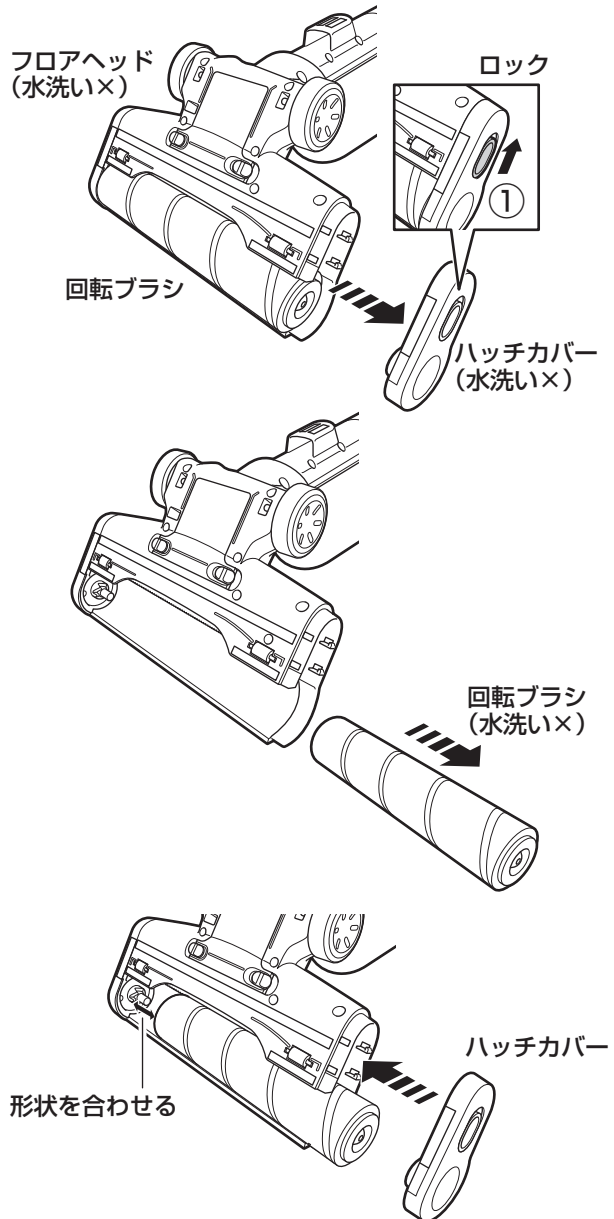
- ① フロアヘッドの脇にあるハッチカバーのロックを矢印の方向に押さえながら、ハッチカバーをはずします。フロアヘッド内の回転ブラシを取りはずすことができます。
- ② フロアヘッド・回転ブラシのお手入れをしてください。フロアヘッド内部・回転ブラシに巻き込んである髪・汚れなどを取り除くことができます。

フロアヘッドはすべて水洗いすることができません（フロアヘッド、ハッチカバー、回転ブラシ）。
洗うと故障、異臭の原因になります。

※ フロアヘッド底面に磁石（モーター用）があり、金属片が付着する場合があります。

フロアヘッドの回転ブラシの取り付け

- 回転ブラシの形状が左右違うため、フロアヘッドの取り付ける部分の形状を確認し（動力を伝える歯車がある）、回転ブラシの先の形状を合わせて挿入します。
- ハッチカバーを形状に合わせて、両端を押し込んでください。「カチッ」と音がすることを確認します。



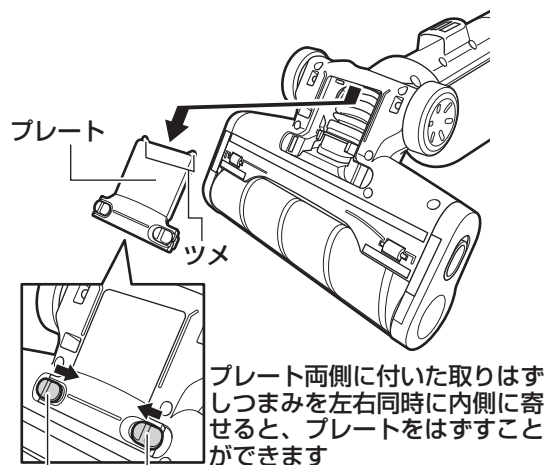
フロアヘッドにゴミが詰まったとき

フロアヘッドのすぐ上の部分がカーブしているため、吸い込んだゴミによっては詰まることがあります。

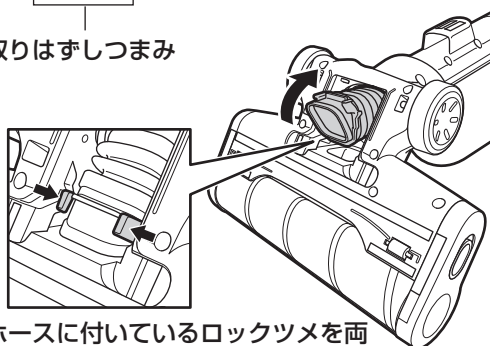
- ①フロアヘッドの車輪と車輪の間に、取りはずしつまみの付いたプレートがあります。その取りはずしつまみを左右同時に内側に寄せると、プレートをはずすことができます。
- ②プレート内にフロアヘッド側に曲げられたホース先端がありますので、ホース先端の手前の左右のロックツメを内側に押しながら引き上げるとホースを取りはずすことができます。
フロアヘッド・ホース内部のゴミを取り出すことができます。

ホース・プレートの取り付けかた

- ロックツメの溝とホースの位置を確認し、上から押し下げてホースを取り付けてください。「カチッ」と音がすることを確認してください。
- プレートは、上部にあるツメをフロアヘッドの凹み（穴）に合わせて閉じてください。閉じたあと、取りはずしつまみが外側になっていることを確認してください。



取りはずしつまみ



注意

- ロックツメとホースの取り付けが悪いと吸引効率が悪くなるだけでなく、故障の原因になります。
- プレートは確実に取り付ける。
床面などに傷を付けてしまう原因になります。

お手入れと保存（つづき）

交換部品について

交換用フィルターは販売しております。お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室へお問い合わせください。



ブリーツフィルター



スポンジフィルター

※ブリーツフィルター、スポンジフィルターは消耗品のため、初期不良のとき以外、保証対象にはなりませんのでご注意ください。

保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、湿気のない場所に保存してください。
- 長期使用しないときは、冷暗所にて保存してください。2～3か月に一度、使用・充電をするようにしてください。

廃棄するときは

通常の家ゴミとして廃棄することはできません。リチウムイオン電池を内蔵しているため、適切な処理が必要です。使用済み製品の廃棄の方法については、自治体の指導に従ってください。

リチウムイオン電池のリサイクルのお願い

この製品はリサイクル可能なリチウムイオン電池を使用しています。使用済みの充電池を貴重な資源として再利用できるため、リサイクルにご協力ください。



Li-ion

製品の廃棄の方法を、ドウシシャ福井家電力スタマーセンター（裏表紙参照）までお問い合わせください。

修理サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
①電源ボタンを押しても運転しない	・ 十分充電されていない	充電する
充電できない	・ ACアダプターがコンセントに接続されていない	ACアダプターをコンセントに接続する
	・ ACアダプターのDCプラグが充電台のDCジャックに接続されていない	DCプラグを充電台のDCジャックに接続する
	・ 充電している室温が低い、もしくは高いため、正常な充電ができていない	室温が5°C以上、35°C以下のところで充電をする
吸引力が弱い	・ ゴミを溜め過ぎている	ゴミを捨てる
	・ フロアヘッドの風路内にゴミが詰まっている	ゴミを取り出す（14ページ）
	・ フィルターが汚れている	フィルターユニット・フィルターのお手入れをする。よく乾燥させる
	・ フィルターがぬれている	
	・ 十分充電されていない	充電する（4～5ページ）
	・ 排気口がふさがれている	排気口から排気ができるようにする
	・ ハンディクリーナー本体がフロアヘッドの床用ダストケース取り付け部に正しく取り付けられていない	ハンディクリーナー本体と床用ダストケース取り付け部を正しく取り付け
回転ブラシが回らない	・ ダストケースまたはフィルターユニットが正しく取り付けられていない	ダストケース、フィルターユニットを正しく取り付ける
	・ 回転ブラシに巻きついているものがある	巻きついているものを取りはずす（13ページ）
音がうるさくなった	・ 安全装置が働いている	一度電源を切り1分以上待ってから電源を入れる
	・ ダストケースまたはフィルターユニットなどが正しく取り付けられていない	ダストケース、フィルターユニットを正しく取り付ける
においがする	・ プリーツフィルター、スポンジフィルターが汚れている	フィルターユニット、プリーツフィルター、スポンジフィルターのお手入れをする
	・ フィルターユニットにゴミがたまっている	

※プリーツフィルター、スポンジフィルターは水洗いできません。汚れがひどい場合は、プリーツフィルターをご購入、交換してください。

長年ご使用の掃除機はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・ 専用 AC アダプターが異常に熱い。
- ・ 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を「OFF」にし、コンセントから AC アダプターを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

MEMO

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

☎0120-104-481

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター

〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社ドウシシャ

www.doshisha.co.jp